

unjour (アンジュール)

家族の幸せな時間がヒント 「心に彩り」を添えるまどろみカフェ



可愛らしい外観とは一転し、鉄やアルミのプロカントが効果的に飾られた重厚なインテリアとその広さに驚き!

美原の木材団地に立ち並び工場風景の中、異空間的に癒しの雰囲気を出している、カフェ・アンジュール。真っ白な壁とカワイイ猫のイラスト(オーナー宅の愛猫ちゃんがモデル)が添えられた看板、季節の花がぐるりと植えられた外観は一見「カントリー風」ですが、中に入るとそのドッシリとした重厚な造りにびっくり。

「男の人もくつろげる空間にしたかったです。何より私達夫婦が、使い込んだ古道具(プロカント)がすごく好きで、休みになると買い付けに行くんですよ」



アンジュール特製、ふんわりカリカリなプレーンリコッタパンケーキ(700円)。リコッタチーズ入りで低カロリーなのも女性には嬉しい!これを目当てに足しげく通うお客様もいらっしゃるほど(カフェタイム15:00~18:00)



●ランチメニュー バスタセットも定番人気。フレッシュトマトのバスタ、パケット、季節のサラダ。ランチメニュー3種(すべて900円プラス300円でケーキ付)は大人気。メインは月替わりで季節の味わいが楽しめる(写真は5月のメニュー)



●ランチメニュー カッツリ食べたい方はこちらのプレートランチを。チキンタツタと季節のサラダ、冷やっこの小鉢、お味噌汁プラス300円でケーキ付)は大人気。メインは月替わりで季節の味わいが楽しめる(写真は5月のメニュー)



キョートなネコの看板に誘われてお店に入ると、真っ白い外壁を撮るように咲く、季節の花々がお出迎え



お店に入って右側には金属質で重厚な空間、左側にはウッドデーで温かな空間が広がっている

のが分かります。居心地の良い空間づくりのヒントは、子ども達の目線や純粋な感性。これが老若男女問わず、穏やかに過ごせる環境づくりにつながっているのだそうです。

季節の食材を盛り込んだメニューと、プロカントのインテリアのギャップに不思議な力強さと包容力が漂うカフェ・アンジュール。お店の正面に書かれた「いつも心に彩りを」の言葉をそのまま形にしたような、「ふわぁ」と心浮き立つお店です。

「関西サイクリングスポーツセンター」の開設と同時に入社。後続する自転車冒険家に情報提供などを

★リビンフレッシュを持参いただくと、全てのセットメニューを10%引きにいたします(6月30日まで)

「関西サイクリングスポーツセンター」の開設と同時に入社。後続する自転車冒険家に情報提供などを

特集

冒険人生のきっかけは、小学校5年生の時に住んでいた地域の体育大会の抽選で引き当てた子ども用自転車でした。「自転車でもっと速くへ」とい

「1ドル360円の時代です。資金が底を尽きそうになると、行く先々で宿泊費の提供を受けたり、オーストラリアでは、たまたま出合ったライオンズクラブの会員さんから世界中に通用する紹介状をもらったり。米国アラバマ州ハイッツビルでは市長から名誉市民賞をいただきました。さすが開拓者の国ですね。こんな世界中の人たちから受けた応援や親切に心から感謝しています。」

「関西サイクリングスポーツセンター」の開設と同時に入社。後続する自転車冒険家に情報提供などを

「関西サイクリングスポーツセンター」の開設と同時に入社。後続する自転車冒険家に情報提供などを



1968~1972年の世界一周走行で使った「タルーゼ号」

「今回のオーストラリア横断は本当に過酷な旅でした。向こうの1月2月は真夏です。とにかく暑い。気温が47℃なんていう日もありました。それでも皆さんの激励に応えようと必死で走り抜きました。東日本大震災でオーストラリア政府がいち早く救援に駆けつけてくれたことに対して、セール(帆)に感謝の言葉を書いて走ったのですが、行く先々で応援メッセージをもらって勇気づけられました。このエールは被災地に届ける予定です。」

「世界中の人々との出会いに感謝」

「1ドル360円の時代です。資金が底を尽きそうになると、行く先々で宿泊費の提供を受けたり、オーストラリアでは、たまたま出合ったライオンズクラブの会員さんから世界中に通用する紹介状をもらったり。米国アラバマ州ハイッツビルでは市長から名誉市民賞をいただきました。さすが開拓者の国ですね。こんな世界中の人たちから受けた応援や親切に心から感謝しています。」



「本来冒険とは、まだ誰もやっていない旅しで意義あることに挑戦することです。しかし、初めに挑戦する時はすべて冒険。私の挑戦する姿をお伝えすることで、未来を担う若い人たちに何でもいいから思い切った冒険してもらいたいです。夢を成し遂げて欲しい。夢をあきらめないでと伝えたいですね。」

「関西サイクリングスポーツセンター」の開設と同時に入社。後続する自転車冒険家に情報提供などを

生涯冒険! 自転車で夢の向こうへ



「自転車という『出会い』から与えられた希望と喜びを、多くの人に伝えたい。僕がそうであったように」と話す池本元光さん。40年前に自転車による世界一周旅行を完了したのを皮切りに、数々の記録を打ち出してきた元祖アドベンチャーサイクリストです。今年、1~2月には、自ら考案した帆かけ自転車で豪大陸のナラポー平原の2907kmを39日間かけて横断。新たな金字塔を打ち立てました。在籍されている関西サイクリングスポーツセンターを訪ねました。

◆池本 元光 (いけもと・もとみつ) さん
昭和22年7月13日大阪生まれ。関西サイクリングスポーツセンター事業部自転車普及室在籍・専務理事。日本アドベンチャー・サイクリングクラブ(JACC)代表。大阪サイクリング協会事務局長。植村直己冒険賞審査委員ほか。著書に「世界ペダル紀行」上下、「アフリカよ、キリマンジャロよ!」(いずれもサイマル出版会刊) JACCウェブサイト <http://www.pedalian.com>

池本元光ワールドへ行こう! 「世界自転車冒険アドベンチャーサイクル展」

河内長野市天野町にある西日本初の自転車テーマパーク「関西サイクリングスポーツセンター」。そのターミナルハウス2階には「世界自転車冒険アドベンチャーサイクル展」と題して、池本さんがこれまでの冒険で使用した自転車やグッズ、世界の人々との交流の記録などを常設展示しています。ブース内ではDVD「夢へのペダル〜池本元光冒険の軌跡〜」も上映。(無料※園内入場料は別途必要です)

●お問い合わせ 関西サイクリングスポーツセンターTel:0721-54-3101

これまで22カ国と結んで遠隔授業

市内公立小・中学校の「テレビ会議」に熱い視線!

教室から遠隔地にいる人々とテレビ会議で顔を合わせながら交流——全国に先駆けて河内長野市の公立小中学校で実施されているインターネット回線を活用した遠隔授業が注目を集めています。



美加の台中学校で行われたテレビ会議の様態。画面を通じて、ベトナムからドクさんとフンさんが教室へ

たとえば春休み期間中の4月6日。市立美加の台中学校では、テレビ会議システムを通じて生徒たちがホーチミン市(ベトナム)の人気歌手のフンさん、結合双生児として生まれた「ドクさん」と交流。同校の内本年昭教諭とドクさんが協働で作詞した「いつも僕の中に」を、フンさんが日本語で歌うと生徒たちは大拍手を送りました。

市立美加の台小中学校内にある「河内長野市立教育メディアセンター」は、子どもたちの情報活用能力を育成することを目的に市教育委員会が平成14年に開設。JICAをはじめ、学業、企業、民間機関、通訳ボランティアの人たちとの協働によるテレビ会議支援のほか、学習ソフトの制作なども行っています。

同センター主任の梅田昌二さんは「これからの子どもたちには、語学力に加えて広い視野とプレゼンテーション力が欠かせません。そのために情報メディアの活用が急務です」と力説します。

●問合せ先:河内長野市立教育メディアセンターTel:0721-60-1911 <http://www.mocle.net/media-center/>

このまち大好き!かわちながの風物詩 甘味を蓄え収穫間近! 小山田の桃

「大阪産」ブランドに



収穫を待つ小山田の桃畑で、実の生育をチェックする北野さん

今期からは『大阪産』農産品として認定され、ますます人気を広がりそうな小山田の桃。地区で桃の栽培が始まったのは、50年ほど前からです。「昔は梨畑だったんです。ある農家が桃の苗を持ちこんだのをきっかけに皆、桃を栽培するようになって」。地域の桃栽培農家がつくる小山田地区桃振興研究会会長・北野順三さんが話します。

現在、栽培農家は50軒ほどあり、収穫を前に梅玉ぐらいになった桃の実を害虫から守るために袋掛けの作業が6月いっぱいまで続けられます。果物の中でも栽培に手がかかると言われる桃。農作業は秋の施肥、剪定、枝の誘引、病虫害の予防、交配、摘果、袋掛けと続いて収穫が終わる8月中旬までほぼ1年中行われます。しかも手間暇かけて育てた桃も、出荷前に落下したり、風で枝が擦れて傷ついてしまったり。「最終的に出荷できるものは5割程度です」(北野さん)。店頭に並ぶ桃は、まさに農家の人たちの努力の結晶です!

収穫は7月半ばから8月のお盆明けまで。白鳳、紅清水、まさひめ、清水白桃、昭和白桃などが順に出荷され、JA大阪南 本店・河内長野支店・千代田支店ほか3カ所の直売所で販売されます。

●問合せ先:JA大阪南 千代田支店 Tel:0721-53-2308

TURANDOT プッチーニ「トゥーランドット」 7/1 14:00開演 プラザホール・大ホール